

# 最初にお読みください クイックマニュアル

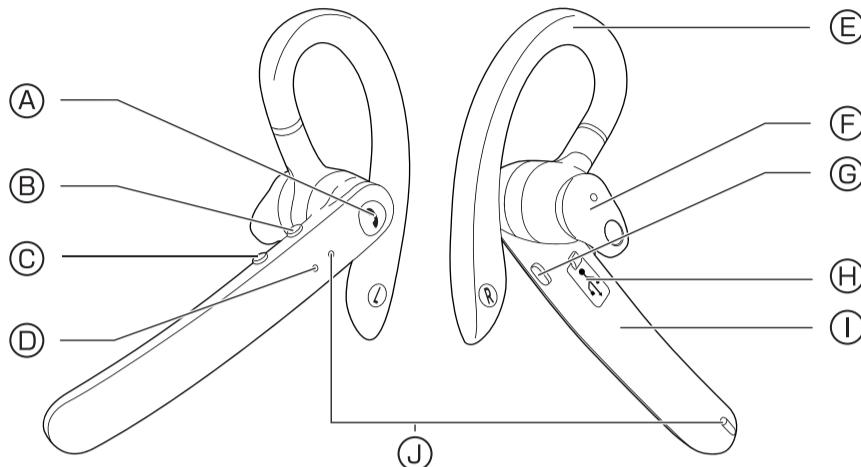
SEIWA SINC BTE22X Bluetooth マイクミュート付きイヤホン シリーズ

取扱説明書A

## はじめに

※本書では本製品と接続するBluetooth対応の携帯電話/スマートフォン/パソコン/タブレットなどを総じて「接続端末」と記載する場合があります。

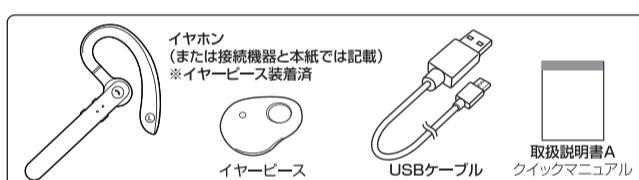
## Bluetoothイヤホンの名称とはたらき



名称	機能・説明
A. メインスイッチ	電源の入切、応答/終話、再生一時停止などで使用します
B. ボリュームアップ(VOL+)	音量を大きくしたり、曲戻しなどに使います
C. ボリュームダウン(VOL-)	音量を小さくしたり、曲送りなどに使います
D. LEDランプ	青色と赤色のLEDを内蔵。イヤホンの状態を表示します
E. ラバーフック	耳掛け部。回転させることで、左右どちらの耳でも使用できます
F.スピーカー	通話やビープ音、音声案内の為のスピーカーです
G. マイクスイッチ	こちら側の通話音声を聞こえないようにすることができます
H.充電ポート(カバー付き)	micro USB. 付属のUSBケーブルで充電します
I.充電池(内蔵)	リチウムポリマー電池 (充電池の交換はできません)
J.マイク	通話用マイクです

### …セット内容の確認

- セット内容がすべてそろっていることを確認してください。



## お使いになる前に

お買い求めいただいた後、ご使用前に必ずやっていただくこと

### ①本製品を充電する

イヤホンを一度満充電にしてからお使いください。

### ②お手持ちの携帯電話やスマートフォンと本製品イヤホンをペアリングする

Bluetoothイヤホンは最初にお手持ちのスマートフォンやパソコンなどの接続端末に本製品を登録(ペアリング)してから接続することで、ご使用が可能となります。

### ③基本操作の確認

本製品の基本的な操作方法を確認してください。

詳しい説明は、取扱説明書Bをこちらから  
ご覧いただけます。必ずお読みください。

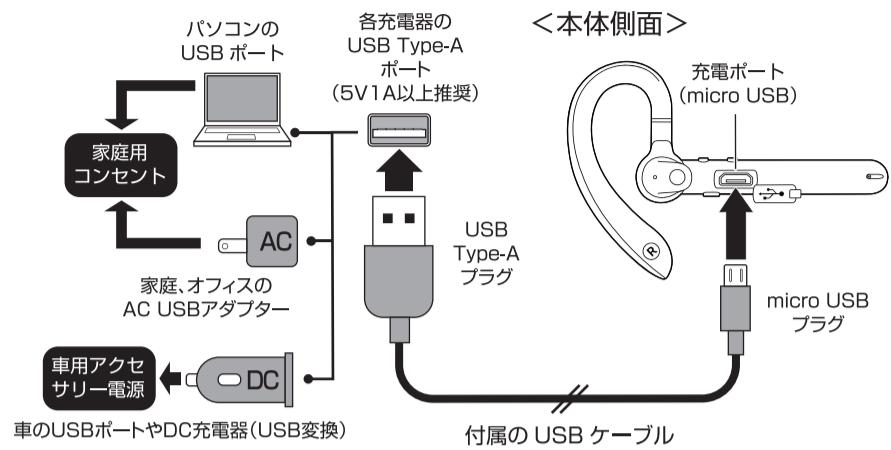


### ① 本製品を充電する

#### △ 充電をはじめる前に必ずお読みください

- 充電器のUSB Type-Aポートの出力は、DC5V1A以上の能力が必要です。
- お車で充電する際は、車のエンジンを掛けてから最後にUSB Type-Aプラグを挿し込んでください。
- 充電中はイヤホンのLEDが赤点灯します。約1.5時間で満充電になると、LEDが青点灯に変化します。
- 本製品にUSBケーブルをつないだままで耳につけてのご使用はお止めください。
- 充電池の劣化を防ぐため、なるべく連続2時間以上の充電は避けてください。充電が完了しましたら速やかにUSBケーブルを取り外してください。
- 付属品以外のUSBケーブルを使ったり、お客様のご使用のUSB充電器が原因での使用上の事故、破損、不具合に関しては当社は一切の責任を負えません。

- 1 出力がDC5V1AのUSB Type-Aの出力ポート付きパソコンやAC充電器、DC充電器を別途ご用意ください。車で充電する際は先にエンジンを始動してください。
- 2 AC充電器はコンセントに挿し、DC充電器はアクセサリー電源に挿して通電状態にしてから、USBケーブルのType-Aプラグ(大きい方)を挿し込みます(上下の向きにご注意ください)。
- 3 イヤホン本体の充電ポートにUSBケーブルのmicro USBプラグを挿し込みます。
- 4 充電が開始されるとイヤホンのLEDが赤く点灯します。ゼロから満充電までは最大約1.5時間かかり、充電完了になると青点灯に変わります。



- プラグの抜き差しの際は、必ずプラグの根元をしっかりと持って、水平にゆっくり行ってください。
- イヤホンを長期間使用していないかったり、充電池が完全放電した状態では、LEDランプが点灯するまで時間がかかる場合があります。(数分かかる場合もあります)

## ② ペアリング(接続端末との登録)の方法

イヤホンをはじめてご使用になる場合、接続する携帯電話やスマートフォンとペアリングを行ってください。

※ペアリングは接続する携帯電話ごとに設定方法が異なりますので、設定を行う前に必ず接続する携帯電話の取扱説明書(Bluetoothの項目など)を参照してください。

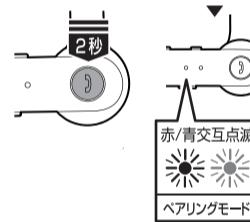
※基本的なペアリング手順は→裏面の「ペアリングの手順」を参照してください。

ご購入直後など(ペアリング履歴なし) → (電源オフ状態から) メインスイッチを2秒間長押し

ペアリングモードにする(ペアリング履歴あり) → (電源オン状態から) 電源を一度切ってから入れ直す※1

メインスイッチを2秒間  
押し続ける

▼メインスイッチ LEDランプ



購入直後など、Bluetooth機器とペアリングされていない工場出荷状態は、イヤホンの電源をオンにするだけでペアリングモードになります。

ペアリングモードになるとLEDランプが赤青交互点滅します(約3分間継続)。

ペアリングが成功するとLEDランプが消灯し、その後スタンバイモード(自動接続完了・LED消灯状態)になります。

3分間のペアリングモード中にペアリングが成功しなかった場合は、「パワーオフ」と音声案内して自動で電源が切れるので、再度電源スイッチを切ってから入れ直し、もう一度ペアリングモードに戻してください。

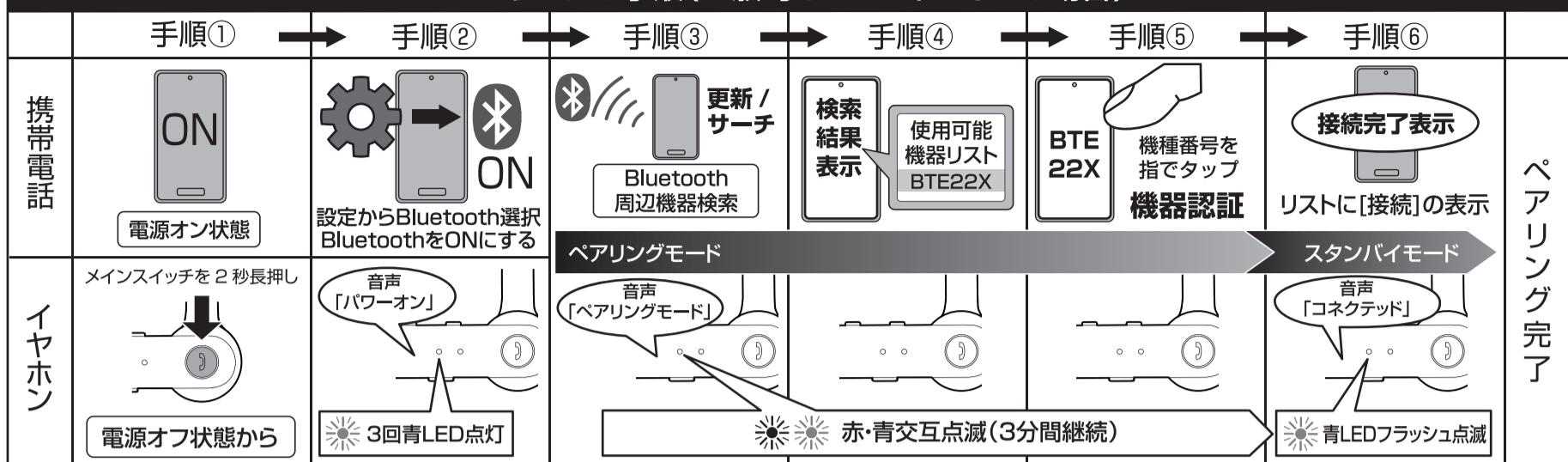
(→本書裏面「基本操作の説明」参照)

※1. 一度ペアリングした後、別のBluetooth端末を登録したい場合は、電源を入れ直す前に最初のBluetooth端末のBluetooth機能を切ってから行ってください。



- ◆付近に本製品が複数ある場合、スマートフォン側の[使用できる(ペアリングできる)機器]リスト表示に、[BTE22X]が複数表示される場合があります。また、周辺に他のBluetooth機器やワイヤレス接続のパソコン、自動ドア、電子レンジなどが多い環境では検索されにくい場合があるので、表示されない時や選択しても接続しない時は場所を変えるなどしてペアリング(機器登録)を繰り返し何度かお試しください。
- ◆接続機種によっては、ペアリングモードの後にBluetooth機能を入れ直したり、手動で機器探索を再度行なわないと、BTE22Xの機種名がリストアップされない場合があります。
- ◆一度ペアリングを完了すれば、イヤホンの電源をオフにしてもペアリング履歴がお互いに残り、電源をオフにした後、再度電源をオンにすると自動的に再接続できますが、接続機器側でBluetoothを切ったり、接続解除をした場合は、自動で再接続しなかつたり、ペアリングの履歴が外れる場合があります。
- ◆本製品は最大8台までの携帯電話機とのペアリング履歴を記憶できます(8台の携帯電話とイヤホンを同時に接続できるわけではありません)。また、通話機能で同時接続できるマルチポイント接続は2台までです。

## ペアリングの手順(一般的なスマートフォンの場合)



①イヤホン(電源オフ状態)と接続端末(Bluetooth対応機種/電源オン状態)を手元(推奨10cm以上離して30cmぐらいまで距離)に置いて準備します。

②スマートフォンの場合、[メニュー]や[アプリケーション一覧]から[設定]を開き、[Bluetooth]の項目を選択し、Bluetooth機能を「ON」にします。  
イヤホンの電源をオンしてください。購入後直後は電源オンで、自動的にLEDランプが赤/青交互点滅を開始してペアリングモードになります。

③イヤホンのペアリングモード(LEDランプが赤/青交互点滅)は3分間継続します。(以下手順⑥までをペアリングモード中に完了してください。)  
接続端末側で周辺機器(本機)の検索(サーチ)をします。(例:「メニュー」→「設定」→「Bluetooth」→「BluetoothをON」→「周辺デバイス検索(サーチ/更新)」)

④携帯電話の画面にリスト(Android…[使用可能な機器リスト]など、iPhone…[その他のデバイス]など)が表示され、検索が終わるまで待つと「BTE22X」がリストアップされます。

⑤表示された「BTE22X」をタップ(選択)します。

※接続端末によってはPINキー入力を求められる場合があるので、その場合はパスキー「0000(ゼロを4つ)」を入力します。(プロファイル登録は「ハンズフリー」で行ってください。)※パスキー入力前に「携帯電話の端末暗証番号」を入力を求められる機種があります。この場合は予めお客様が携帯電話機に登録した暗証番号を入力してください。

⑥数秒待って認証が成功するとイヤホンからは「コネクテッド」と音声案内が聞こえます。同時にイヤホンのLEDランプがフラッシュ点滅し、スタンバイモードになります。携帯電話の画面には「接続」「ペアリング成功」「登録完了」などの表示が出て、Bluetoothアイコンなどが接続中の表示に変わります。

※iPhoneやスマートフォン以外の携帯電話機の場合では、ペアリング登録の後で別途手動で接続を行う場合があります。その場合はHFP(ハンズフリー接続)で接続してください。

※失敗した場合は、電源を入れ直し、もう一度ペアリングモードにして登録をお試しください。

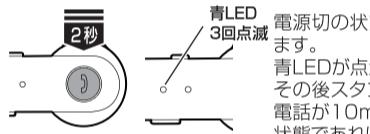
※音楽再生/TV音声出力をする場合はアドバンスド・オーディオ・ディストリビューション・プロファイル(A2DP)にも接続していることを確認してください。

※マルチポイント接続する場合は、→「取扱説明書B」はQRコード(表面「お使いになる前に」)を読み取って参照してください。

### ③ 基本操作の説明

#### 電源オン(電源を入れる)

→ (電源オフ状態から) メインスイッチを2秒間長押し～  
3回青LED点滅まで



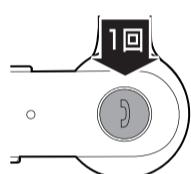
青LED  
電源切の状態からメインスイッチを2秒押し続けると電源が入り  
ます。  
青LEDが点滅して電源が入ります。  
その後スタンバイモードになり、既に以前ペアリング済みの携帯電話が10m以内にあって、予めBluetooth機能を起動している  
状態であれば、相互で自動接続を試行します。



※1  
※2

#### 着信応答(電話を受ける)/終話(電話を切る)

→ メインスイッチを短く1回押し



##### 【着信応答】

スタンバイモード中に着信があるとスピーカーから着信音が聞こえます。メインスイッチを短く1回押しで電話を受けることができます。約2秒以上長く押し続けると着信拒否になってしまふのでご注意ください。

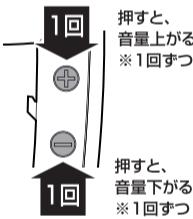


##### 【通話から終話】

イヤホンを使っての通話中に終話をしたい場合は、着信時と同じようにメインスイッチを短く1回押します。長く押すと終話になりません。

#### 音量調節

→ ボリュームアップ(VOL+)キー/ボリュームダウン(VOL-)キーの操作

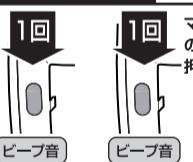


ボリュームアップ(VOL+)キーを押すと受話音量が上がりります。  
ボリュームダウン(VOL-)キーを押すと受話音量が下がります。  
※音量は接続している携帯電話機のBluetooth音量設定と連動します。



#### マイクオフ/オン

→ マイクスイッチの操作



通話中にマイクスイッチを押すとこちらの音声が相手に聞こえなくなる、マイクオフ状態になります。  
マイクオフ状態でマイクスイッチを押すと、マイクオン状態に戻ります。

#### ※印に対しての注意点

- ※1:一度ペアリングをした後は、イヤホンの電源を入れると、携帯電話を自動的に認識/接続してスタンバイモード(自動接続完了)になります。(自動認識/接続しない場合は、メインスイッチを一度押してください。再接続が試行され、接続できる場合があります)。
- ※2:※1で接続しない場合は携帯電話側で手動で接続してください。
- ※3:携帯電話の機種やバージョンによっては自動認識されず、携帯電話側でBluetooth機器の接続設定を必要としたり、再度ペアリングが必要となる場合があります。詳しくは携帯電話の取扱説明書をご確認ください。本製品をペアリング後、長期間使用していない場合はご使用になる前に携帯電話の使用可能な機器リストより本製品を接続しなおしてください。(※ペアリングではありません)。それでも接続できないときは、携帯電話のBluetooth登録機器リストから「BTE22X」を削除し、イヤホンの電源を切って充電した後、再度ペアリングをお試しください。
- ※4:イヤホンの電源オン後の自動接続に失敗したり、携帯電話の電源が切れていたり、BluetoothがOFFになっていると、このモードになります。
- ※5:イヤホンの電源をオフにすると携帯電話との接続が切れますが、ペアリングした携帯電話とのペアリング履歴は残ります。(最大8台分のペアリング履歴を記憶するマルチペアリング機能)
- ※6:イヤホンを装着(使用)した状態でも、携帯電話を通常操作(通話ボタンを押すなど)して電話を受けることもできますが、携帯電話本体での通話となつた場合、その後、携帯電話の手動による操作でイヤホンに切り替えてください。
- ※7:イヤホンを装着(使用)した状態でも、携帯電話を通常操作(終話ボタンを押すなど)して電話を切ることもできます。
- ※8:耳への障害を予防するため、音量を必要以上に上げすぎないでください。また、大きな音量での長時間の通話はおやめください。

#### 発売元

株式会社 セイワ 〒134-0092 東京都江戸川区一之江町3000番地

#### セイワホームページのご案内(下のQRコードでもOK)

詳しい説明は、取扱説明書Bをこちらから  
ご覧いただけます。必ずお読みください。  
<https://www.seiwa-c.co.jp>



#### お客様サポートセンター(裏面記載のトラブルシューティングで解決できないとき)

お客様サポートセンター… ☎ 0570(039)710

受付時間/AM10:00～PM5:30月曜日～金曜日(祝日休業)

〒273-0016 千葉県船橋市潮見町6-1